

平成31年4月9日

平成30事業年度内部監査報告書 (現預金の管理状況)

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
理事長 藤原 康 弘 殿

監査室長 立 川 哲 治

独立行政法人医薬品医療機器総合機構内部監査規程(平成17年規程第9号)第8条の規定に基づき、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(以下「PMDA」という。)の平成30事業年度内部監査について、以下のとおり報告します。

I. 監査概要

平成30事業年度内部監査計画に従って、PMDAにおける「現預金の管理状況」に関して、各種関係規程等に基づき適正に執行されているか監査した。

監査実施期間及び監査対象等は、以下のとおりである。

1. 「現預金の管理状況」監査

(1) 監査期間

第1回目(4、5月分) : 平成30年8月30日(木)

第2回目(6、7月分) : 平成30年11月20日(火)

第3回目(8、9月分) : 平成31年1月22日(火)

第4回目(10、11月分) : 平成31年2月8日(金)

(2) 監査実施者 : 監査室 2名

(3) 監査対象

現預金の管理状況

① 毎月単位での月次決算上の現金・預金の残高確認

② 出納口座の資金移動状況

II. 監査方法

1. 「現預金の管理状況」監査

(1) 現金及び預金残高の整理表を、預金通帳や現金の領収書及び伝票と突合

(2) 当該整理表と合計残高試算表の現金及び預金とを突合

(3) 監査当日の会計課金庫内の現金の実査

(4) 支払いに関連する機構出納口座の資金移動状況を確認

Ⅲ. 監査結果及び指摘事項

1. 「現預金の管理状況」監査

(1) 監査結果

- ① 預金の管理状況について問題なかった。
- ② また、監査当日に保管されていた情報開示請求に係る手数料等の現金開示請求に係る手数料等の現金についても確認したが、問題なかった。

(2) 指摘事項

特段無し。

以上